

宿泊型新保健指導（スマート・ライフ・ステイ）試行事業 最終報告会

平成 28 年 2 月 9 日（火）13:15～16:30
厚生労働省 21 階 専用第 15・16 会議室

【次第】

- 1 宿泊型新保健指導（スマート・ライフ・ステイ）試行事業 全体結果について
生活習慣病予防のための宿泊を伴う効果的な保健指導のプログラムの開発に
関する研究班 研究代表 津下 一代

2 パネルディスカッション

グループ A：S L S を活用した自治体の保健指導と社会資源開発

山形県上山市、新潟県妙高市、愛知県蒲郡市、大分県竹田市
熊本県菊池市、鹿児島県伊仙町、沖縄県伊平屋村

グループ B：データヘルス計画の実現に向けた S L S の応用

パナソニック健康保険組合、サンスター株式会社
地域医療機能推進機構健康保険組合、ローソン健康保険組合
全国土木建築国民健康保険組合、大和ハウス工業健康保険組合

グループ C：公的保険外の保健サービスへの医療機関・医療職の関与

社会福祉法人聖隷福祉事業団、社会医療法人財団董仙会
特定医療法人社団勝木会、公益社団法人日本理学療法士協会
医療法人今村クリニック

グループ D：S L S 事業化に向けて～課題と展望

公益財団法人愛知県健康づくり振興事業団
株式会社ベネフィットワン・ヘルスケア、リソル生命の森株式会社
ウェルコンサル株式会社、公益財団法人 SBS 静岡健康増進センター

コーディネーター：生活習慣病予防のための宿泊を伴う効果的な保健指導のプログラムの
開発に関する研究班

【配布資料】

- 資料 1 宿泊型新保健指導（スマート・ライフ・ステイ）試行事業 全体結果について
資料 2 試行事業者最終報告